

鹿追町 DX 推進計画

～しかおい DX でウェルビーイング(Well-being)な社会～

令和 7 年度(2025 年度)～令和 9 年度(2027 年度)

令和 7 年 (2025) 3 月

北海道鹿追町

【目 次】

I 鹿追町 DX 推進計画策定の概要

1 - 1 DX推進計画の背景と目的	P 1
1 - 2 本計画の位置付け	P 2
1 - 3 本計画の期間	P 3
1 - 4 本計画の推進体制	P 4

II 鹿追町 DX 推進計画の方向性

2 - 1 DXにより目指す将来ビジョン	P 5
2 - 2 本計画の基本方針	P 5
2 - 3 本計画の基本姿勢	P 6

III 基本方針実現に向けた目指す方向性

①暮らしDX	P 7
②地域DX	P 7
③行政DX	P 8

IV 本計画実現に向けた共通認識

I 鹿追町 DX 推進計画の概要

1 – 1 DX 推進計画の背景と目的

近年の急速なデジタル技術の発展により、スマートフォンやタブレット端末などの機器が広く普及し、社会全体のデジタル化が進みつつあります。

一方で、少子高齢化による人口減少、経済情勢の急激な悪化、社会保障費の増大など、地方自治体は様々な課題を抱える中、多様化する住民ニーズに対応していくためには、行政サービスにも大きな変革をもたらす必要があります。

また、国は令和2(2020)年に「デジタル・ガバメント実行計画」及び「自治体デジタルトランスフォーメーション DX) 推進計画」を公表し、令和3(2021)年9月にはデジタル庁を設置するなど、デジタル社会の構築に向けた動きはより一層強くなっています。

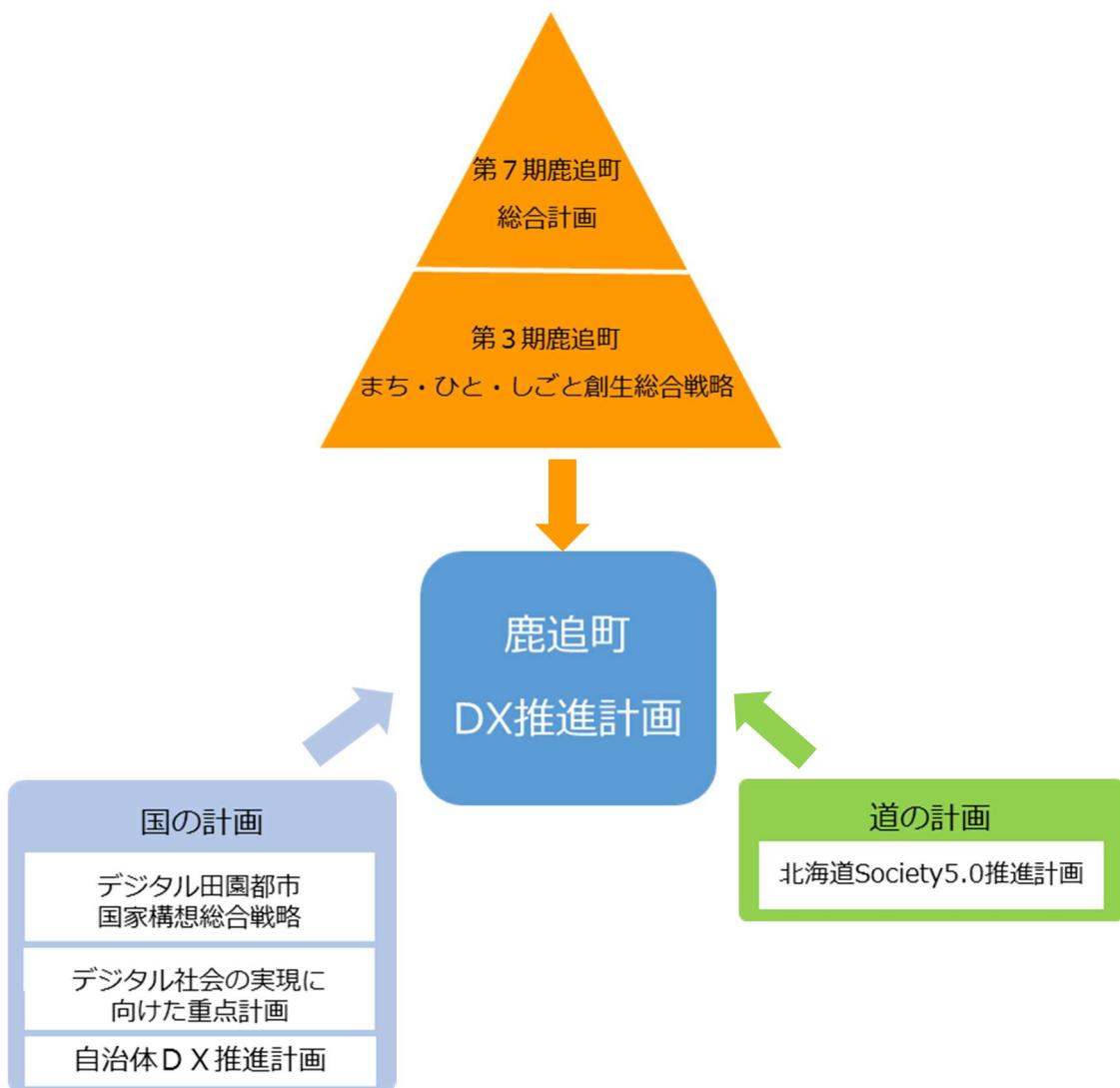
このような情勢の中、本町においても新たな時代への変革に対応し町民の利便性の向上と行政の効率化を図るため、デジタル技術を積極的に活用し、安心で便利なデジタル社会を目指して「**しかおい DX でウェルビーイング(Well-being)な社会**」をキーワードに未来を見据えた戦略的な取り組みを推進していく必要があります。

こうした背景を踏まえ、本町の DX を推進する目的を示し、その実現に向けた方針や方向性等を定め、持続可能なデジタル化施策を中長期的に実行していくため「鹿追町 DX 推進計画（以下、「本計画」といいます。）」を策定します。

1 – 2 本計画の位置付け

本計画は、「第7期鹿追町総合計画（以下、総合計画）」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で示された中長期の方向性に基づき、特に「第3期 まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下、総合戦略）」における主要テーマである、デジタル田園都市国家構想の実現に向けた、実行計画として位置付けることとし、町のDXを推進するための方針を定めます。

この実施により、住民サービスの向上と、より良い町にするための迅速な政策立案が行える環境が実現され、総合計画に掲げる、「愛・夢・笑顔 あふれる未来へ～支え合うまち♡しかおい～」の地域ビジョンを体現していきます。



1 – 3 本計画の期間

DX の推進に向けては、デジタル技術の導入やデジタル基盤の整備、デジタル人材の育成など、相応の時間や費用を要するものであり、中長期的な視点をもつて取り組む必要がありますが、総合計画ならびに総合戦略の下支えをなすものとして位置づけることから、2027(令和 9 年)年度までの 3 年間とします。

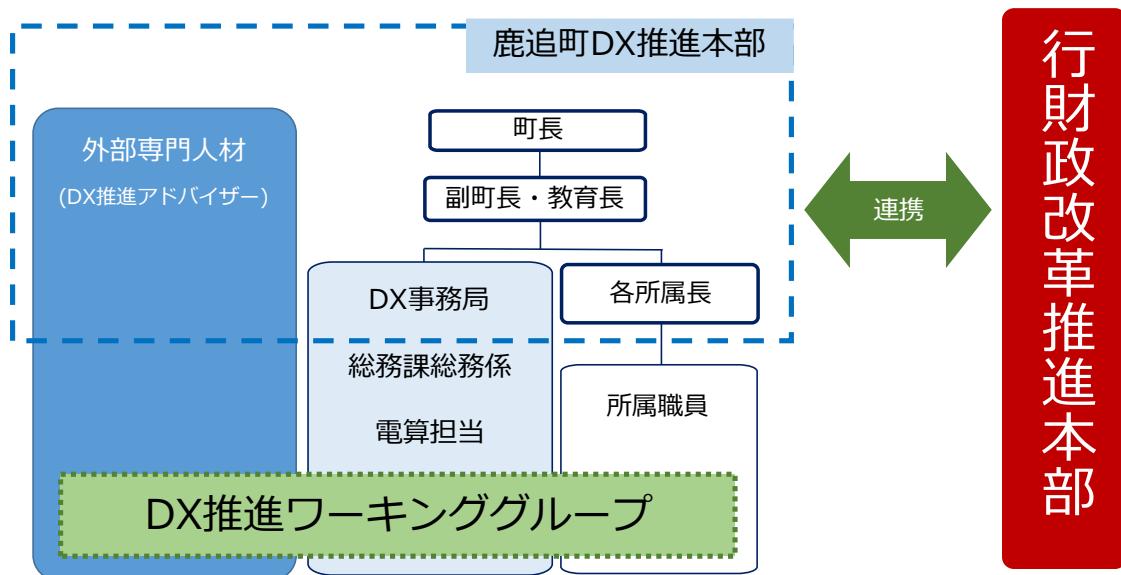
近年の社会情勢の変化やデジタル技術の進展には著しいものがあり、本町を取り巻く環境は、数年の間に大きく変化することも予想されることから、適宜見直しを図ります。

		2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)
国・道の計画等	自治体DX推進計画(国)				
	デジタル社会の実現に向けた重点計画(国)				
	北海道Society5.0推進計画(道)				
鹿追町の計画等	第7期鹿追町総合計画				
	第3期鹿追町まち・ひと・しごと創生総合戦略				
	DX推進計画				

1 – 4 本計画の推進体制

総務省の自治体DX推進計画に基づき、本町でも迅速な意思決定をもって自治体DXを全庁横断的に計画的効率的に推進していくため、「鹿追町DX推進本部」（以下、「推進本部」）を令和6年5月に設置しました。

行財政改革推進本部体制を基本に、DX事務局ならびにDXに精通した外部専門人材「DX推進アドバイザー」を登用して迅速なDX推進を進めるとともに、行財政改革推進本部と連携することで、「効率的な行政運営」「住民サービスの向上」「財政の健全化」「持続可能なまちづくり」実現に向けて取り組んでまいります。



II 鹿追町 DX 推進計画の方向性

2-1 DX により目指す将来ビジョン

「しかおい DX でウェルビーイング(Well-being)な社会」

「第7期鹿追町総合計画」の将来像「愛・夢・笑顔 あふれる未来へ～支え合うまち♡しかおい～」実現に向け、あらゆる分野においてデジタル（D）を有効活用し、まち暮らしや仕事、産業をより良い方向に変革（X）させていくことで、みんなが生き生きと暮らし、支え合える、次の100年を築いていくための3つの基本方針を定めます。

2-2 本計画の基本方針

デジタル技術を活用し、本町の目指す姿を実現するため「暮らし DX」「地域 DX」「行政 DX」の3つの視点を視野に入れるとともに、国が策定した自治体 DX 推進計画に示されている重点的に取り組むべき事項等も踏まえ、業務の効率化を図り、行政サービスの質の維持・発展を目指します。

①暮らしDX：暮らしの中で利便性や快適性を実感できる

- 利用者目線のサービスデザインを心がけながら、行政サービスにデジタルを活用し利用者のニーズやライフスタイルに合ったサービスを提供していくことを目指します。

②地域DX：デジタルにより地域を活性化させる

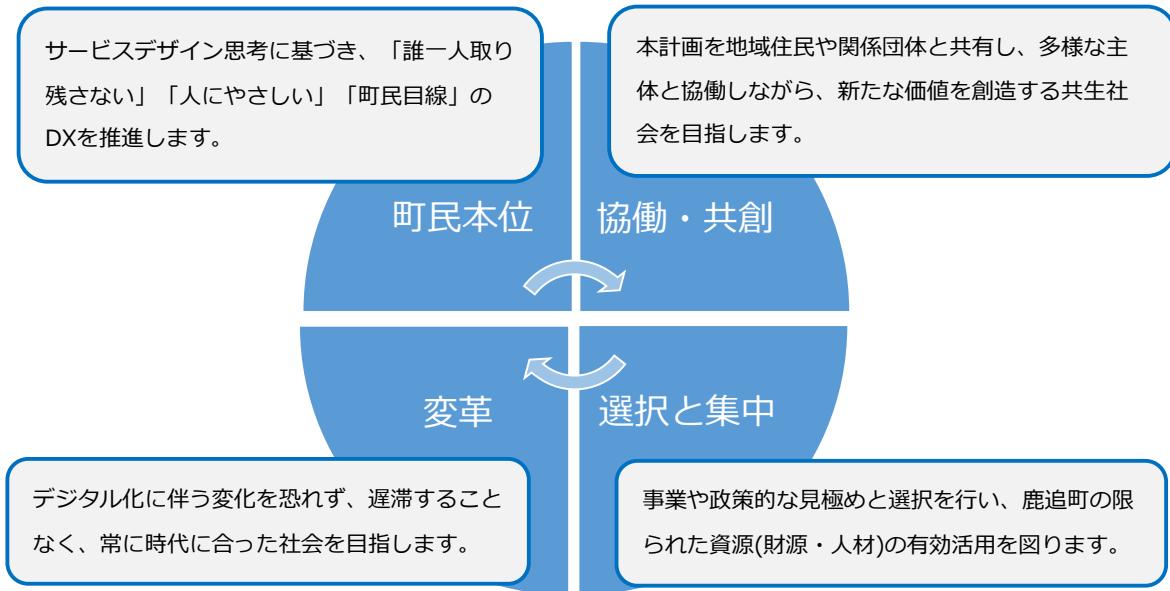
- デジタルデバイドの解消や誰もがデジタルの恩恵を受けることができるよう、まちのありたい姿の実現に向け、町民や地域の事業者・行政が一体となり、まちの新たな価値を生み出し地域の活性化を目指します。

③行政DX：業務改革が進み、将来の人的・財政的負担を軽減できる

- 行政事務におけるペーパーレス化や適切な業務システムの導入等による業務改革を行い、行政運営の効率化・デジタル化による行政コストの削減と業務生産性の向上を図ります。

2 – 3 本計画の基本姿勢

DX 推進にあたり、どのように取り組んでいくのか明確にするため、「町民本位」「協働・共創」「変革」「選択と集中」の4つを基本姿勢とします。



III 基本方針実現に向けた目指す方向性

①暮らし DX

1 町民の多様なニーズに対応した
サービス提供

- 多様なニーズに対応した情報発信環境の整備
- 施設予約・管理環境のデジタル化促進
- キャッシュレス等の導入促進等

2 全ての町民が心身ともに健康で
快適に暮らせるまちづくり

- ICT活用による子育て環境の充実
- ICT活用による健康づくり支援等環境の充実等

3 新しい時代を生きる子どもたちの
教育環境の充実

- 一人ひとりの成長を促す教育の質の向上
- 学校・家庭間コミュニケーションの促進
- 校務の効率化による主業務への注力強化等

②地域 DX

1 デジタル技術を活用した
持続可能な地域産業づくり

- スマート農業による生産性向上
- 商業のデジタルシフトによる商習慣改革等

2 まちの魅力をアピールするための
効果的な情報発信

- ホームページやSNSによる情報発信の充実
- 空家情報等の発信による移住促進、関係人口の
増大
- デジタルアーカイブを活用した観光情報発信等

3 データ活用による
安心・安全な社会基盤づくり

- 防災等危機管理マネジメントの強化等

4 情報格差のない暮らしの実現

- マイナンバーカードの普及促進・利用の推進
- デジタルデバイド是正に向けた支援等

③行政 DX

1 行かなくてもよい、

待たなくてもよい役場づくり

- 行政手続のオンライン化
- 窓口手続の負担軽減・利便性向上
- オンライン相談環境の整備等

2 サービスの質の向上につながる

効率的・効果的な業務改革・改善

- 情報システムの標準化・共通化
- ペーパーレス環境の推進
- BPRの推進による業務改革・改善
- AI・RPAの利用活用促進等

3 働きやすく職員の能力を

最大に発揮できる職場環境づくり

- 職員間のコミュニティの強化促進
- 多様な働き方の体制整備
- デジタル人材の育成等

IV 本計画実現に向けた共通認識

政府が目指すべきデジタル社会ビジョンとして「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会～誰一人取り残さない、人にやさしいデジタル化～」が示されました。

自治体においても、「自らが担う行政サービスについて、デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させるとともに、デジタル技術やAI等の活用により業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上に繋げていく」ことが求められております。

本町においても、DX化に取り組むべき事項として様々な検討を重ね、令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、「LINE機能強化による情報発信」「施設予約システム」「電子申請」「書かない窓口」「議事録作成システム」の導入を行ってまいりました。

今後も、まちづくりの基盤となる総合計画や総合戦略に掲げる将来像、更に、
DXで目指す将来ビジョン「しかおい DX でウェルビーイング(Well-being)な社会」実現に向け加速してまいります。

また、DXは、デジタル技術を導入することが「目的」ではなく、**施策や課題解決の「手段」であることを認識**するとともに、町民皆様が多様な幸せが実現できるよう、**組織全体でデジタル技術（D）を活用しながら変革（X）に取り組んで**まいります。

鹿追町DX推進計画

令和7（2025）3月発行

鹿追町総務課

〒081-0292 北海道河東郡鹿追町東町1丁目15番地1

Tel:0156-66-2311

Fax:0156-66-1020